

ミュールドルファー サマーアカデミー

Mühdorfer Sommerakademie

要 項



株式会社東京国際ツアーズ

後援 一般社団法人 東京国際芸術協会

<実施概要>

ミュールドルファー市立音楽学校主催のサマーアカデミーは、音楽学校の学生、プロの音楽家、音楽教師、アンサンブル奏者、アマチュア音楽家を対象にしたクラスです。約10日間のクラスを通じて、試験、コンクール、演奏会、発表会など各自の目的に添って国際的な指導者が実践的、理論的な指導をします。ミュールドルファーサマーアカデミーの主旨者であるローランド・バルディニ教授とその他の指導陣はソリストとしての力を伸ばす個別指導と、アンサンブルとしての力を伸ばす両面の指導を行います。

<マスタークラス日程>

2016年9月1日～11日

<開催地>

ドイツ・ミュールドルファー

<レッスンについて>

クラス1:ヴァイオリンと室内楽(指導:ローランド・バルディニ)

クラス2:ヴァイオリンと室内楽(指導:フリーデマン・ヴェツェル)

クラス3:ヴィオラと室内楽(指導:エリック・ヴォルフガング・クルーガ)

クラス4:チェロと室内楽(指導:シュテファン・フォーク)

クラス5:コントラバスと室内楽(指導:フリットヨフ・マルティン・グレーブナー)

クラス6:子供のためのヴァイオリンとヴィオラ(指導:ウルリッヒ・シュリフェケ)

クラス7:室内楽(指導:トーマス・ブライツメーター)

期間内に原則5回のレッスン(個人またはアンサンブル)が行われますが、教授や参加者のレベルにより変更となる場合があります。

レッスンを受けられる年齢は12才からです(クラス6は除く)

レッスン時間いがい練習室の利用ができます

<講習会参加費>

申込金:100ユーロ 受講料:360ユーロ

<滞在>

お問い合わせください。

<渡航について>

ミュンヘンから列車で約1時間

※到着時間によってはミュンヘンでの宿泊が必要となる場合があります。ホテルや列車の手配を承ります。

ご希望の方には格安航空券の手配を別途承ります。

お申し込み後のキャンセルの場合、航空券の券種により規定のキャンセル料が発生します。航空券手配時に詳しくご案内いたします。

<レートについての注意事項>

上記費用のレート計算につきましては、費用ご請求書発行時(お申し込み受諾後)のレートを適用させていただきます。レートにより、日本円の費用が変動になる可能性があります。ご了承ください。

<申込方法>

要項挟み込みの申込書に必要事項を記入の上、東京国際ツアーズまでお送りください。

また、申込書にはパソコンメールのアドレス(ない場合は携帯のアドレス)を必ずご記入下さい。ご連絡は主にメールで取らせていただきますので master@ti-tours.com からのメールを受けとれるよう設定ください。

<当社申し込み締め切り>

2016年7月1日 ※但しそれ以前でも、申込者が定員になり次第、締切られます。

<申込手続き>

申し込みの際に、事務手数料 24,840 円及び受講料の海外送金費用 8,640 円及びマスターコース授業料にあたる金額が必要となります。

<キャンセルについて>

お申し込み後のキャンセルの際はキャンセル料として事務手数料 24,840 円と海外送金費用 8,640 円を申し受けます。授業料の返金はマスタークラスの規定に準じます。

※記載の情報は2016年2月現在のものです。予告なく変更となる場合がございます。

ミュールドルファーサマーアカデミー担当教授

ヴァイオリン教授:

Roland Baldini ローランド・バルディニ



1946年ウィーンにて音楽家の家庭に生まれる。父はウィーン交響楽団のヴァイオリニストだった。ウィーンでエディット・スタイン・パウアー、ザルツブルクでユルゲン・ガイス、スイスでマックス・ロスタル、イタリアでフランコ・グッリ、シエナとトリエストラに師事し、ザルツブルクのモーツァルテウムで学位を得る。その後国際的な室内楽奏者、また指導者として、活躍を始め、ヨーロッパ諸国、ロシア、日本、北米で演奏会を開催する。また、ポーランド、ドイツ、オーストリアをはじめとする数多くのマスタークラスの監督をつとめる。フォアールベルク州立音楽学校でピアニストのフェレンク・ボーグナーとコンビを組み、長期間にわたり教鞭をとった。1994年よりライプツェイヒ音楽大学の教授をつとめまたイリノイ大学リトアニア音楽アカデミー、タイのシルパコーン大学の客員教授もつとめている。ライプツェイヒで行われるバッハコンクールをはじめとする多くの国際コンクールの審査員もつとめる。

Friedeman Wezel フリーデマン・ヴェツェル



ウィーンでエーリヒ・ヘーバルト、ライプツェイヒでローランド・バルディニ、ヴァルツブルクでマックス・スペールマン、ザルツブルクでシャンドール・ヴェーグらに師事。フライブルク・バロック・オーケストラ、ルードビヒスブルク・フェスティバル・オーケストラ、ウォルフガング・パウアー・コンソートなどで研鑽をつむ。アンサンブル・イル・カプリッチョのソリストと音楽監督として活躍し、多くのCDをレコーディングした。2005年に彼が創立したイル・カプリッチョ弦楽アカデミーは若い、才能あふれる弦楽奏者の育成を目的としている。長年にわたり、ミュールドルファーだけではなく、オーストラリア、南アフリカ、

ナミビア、イタリアなどで室内楽を指導し、またサクソン州ユースオーケストラの指導にもあたっている。2006年以降ライプツェイヒ音楽大学にてヴァイオリンと音楽理論の教授をつとめまたユースクラスの指導にもあたっている。

ヴィオラ教授:

Erich Wolfgang Kruger エリック・ヴォルフガング・クルーガ



1954年にギェストロウに生まれ、室内楽奏者、ソリスト、教師として名をはせている。アルフレート・リプカに師事しベルリン・ハンス・アイスラー音楽大学にて学んだ後、ベルリン放送交響楽団にてソロ奏者として20年活躍した。1979年よりベルリン・ハンス・アイスラー音楽大学にて教鞭をとり、1997年にフランツ・リスト音楽大学のヴィオラ教授に就任、数多くのマスタークラスを担当した。教え子の多くは国際コンクールで受賞したり、国際的な音楽の場で活躍している。バッハ・コレギウム・シュトゥットガルト、カール

フィリップ・エマニュエル・バッハ、ヴィクトリア・ムロツバ・アンサンブルのような数多くの室内楽団に所属している。ヨーロッパ、アジア、アメリカで演奏会を行い、数多くのCDをリリースしている。

チェロ教授:

Stephan Forck シュテファン・フォーク



ブランデンブルクに生まれ、4歳の時はじめての音楽のレッスンを受ける。6歳からチェロを弾き始め、1977年にベルリン音楽専門学校に入学、1975年と1982年にライプツェイヒでユースのためのコンクールで優勝し、1983年にマルクノイキルヘンの国際楽器コンクールで準優勝した。ベルリン・ハンス・アイスラー音楽大学にて1983年から1987年までチェロを学んだ後ハレとニュルンベルクの交響楽団でソリストとして活躍した。

1985年にフォーグラ―弦楽四重奏団の創立メンバーとなり、1986年にエヴィアンで開催された国際弦楽四重奏コンクールで優勝した。フォーグラ―弦楽四重奏団はヨーロッパ、アメリカ、アジアで演奏会を開くだけでなく、多くのCDもリリースした。1992年にベルリン・ハンス・アイスラー音楽大学にてチェロと室内楽の教師となり、1999年にチェロの教授に就任した。

コントラバス教授:

Frithjof Martin Grabner フリットヨフ・マルティン・グレーブナー



ライプツィヒにてアヒム・バイヤー、コンラッド・ジーバッハにコントラバスを、ゲルハルト・ボッセに室内楽を師事する。多くの国際コンクールで賞を獲得し多数のオーケストラでソリストとして活躍、またオラトリオの通奏低音奏者としても知られている。18歳でライプツェイヒ放送交響楽団、ベルリン放送交響楽団、ベルリンオペラ座交響楽団のコントラバス首席奏者となる。バイエルン放送交響楽団、バンベルク交響楽団、ベルリン・オペラ・ハウス、ベルリン・ドイツ交響楽団、シュターツカペレ・ドレスデン、ミュンヘン室内管弦楽団、ミュンヘンフィルハーモニー、ドレスデンフィルハーモニーなどで客演している。パッサ・コレギウム・シュトゥットガルト、カール・フィリップ・

マニュエル・バッハ、ライプツィヒ・コンツェルト、新ベルリン室内管弦楽団、ベルリン・バッハ・アカデミー、スカイライン・シンフォニーなどのメンバーである。ラジオ、テレビへの出演、CDリリースの他、ヨーロッパ、アジア、アメリカ、イスラエルに演奏ツアーを行う。ベルリン・ハンス・アイスラー音楽大学にて教鞭をとったあとライプツィヒ音楽大学にてコントラバスの教授となる。デンマーク、イタリア、ノルウェー、ポーランド、ポルトガル、チェコ、でマスタークラスを開講し、数多くの音楽祭にも出演している。

ヴァイオリン・ヴィオラ教授(子供のためのコース):

Ulrich Schliephake ウルリッヒ・シュリフェケ



1960年ライプツィヒ生まれ。ライプツィヒ音楽大学でホルスト・サネミュラーと共にヴァイオリンを学ぶ。ノルドハイゼンやライプツィヒなどの音楽学校で教えた後、1999年からライプツィヒのヨハン・セバスチャン・バッハ音楽学校にて指導にあたる。長年ユースオーケストラの指導にあたり、2000年からライプツィヒ周辺の音楽学校の顧問もつとめている。若い才能の育成は彼の生涯の仕事であり弦楽器のグループレッスンを得意とする。ライプツィヒ音楽大学においてヴァイオリン、ヴィオラの教授法を指導し、若手の育成を任されている。

室内楽教授

Thomas Breitsameter トーマス・ブライツメーター



ヴァルツブルク音楽大学にてアントン・ヴァイゲルトに、ザルツブルク・モーツァルテウムにてユルゲン・ガイスとペーター・ランガートナーにヴィオラを師事する。1987年にグスタフ・マーラー・ユースオーケストラの創立メンバーとなる。1990年にトーマス・ライブルと共にモーツァルテウム国際サマーアカデミーで演奏する。1990年から1997年までザルツブルク室内管弦楽団に、1990年から2000年まで2/28ザルツブルグ・シュリック・カルテットに所属する。1995年からミュールドルファー音楽学校にて指導を始め、1998年にはユースオーケストラを、2000年にはデュオを結成した。

<お問合せ・お申込み先>

株式会社東京国際ツアーズ

観光庁長官登録旅行業 1353号 日本旅行業協会正会員

〒116-0002 東京都荒川区荒川 3-74-6-301

TEL 03-6806-7820 FAX 03-3806-8556

<http://www.ti-tours.com/abroad> master@ti-tours.com